
Adobe Premiere Clip

スマホでビデオ編集&公開 チュートリアル編

阿部信行 Nobuyuki Abe

CONTENTS

Step1：編集

- 1・カメラロールから取り込み
- 2・クリップを並べ替える
- 3・クリップを再生する
- 4・クリップをトリミングする
- 5・クリップが不要になった
- 6・クリップをアレンジする
- 7・タイトルを設定する
- 8・トランジションや BGM を設定する

Step2：共有

- 1・共有メニューの表示
 - 2・「Publish & Share Video」で共有する
 - 3・「Save to Camera Roll」で共有する
 - 4・「More Options」の「Save to Creative Cloud」で共有する
 - 5・「More Options」の「Publish to YouTube」で共有する
 - 6・Premiere Clip で初めて YouTube にアクセスする場合
 - 7・Premiere Pro CC と共有するために
 - 8・Premiere Pro CC で編集する
-

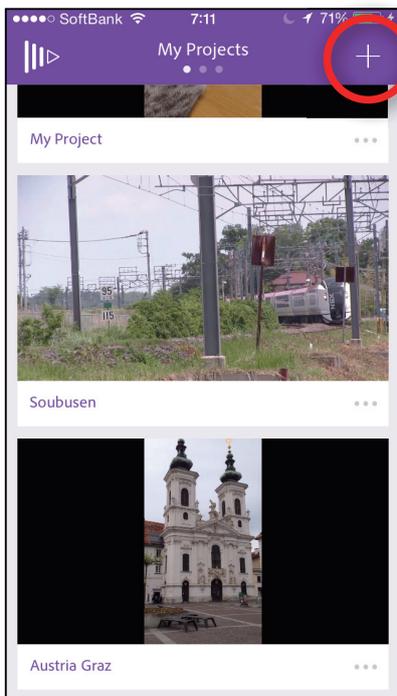
Step1：編集

1・カメラロールから取り込み

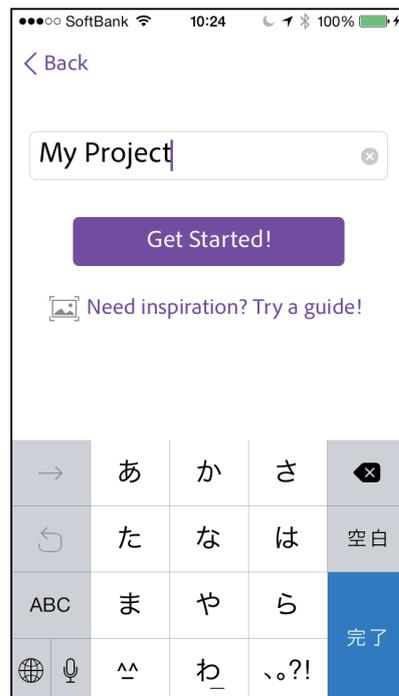
iPhone のカメラロールから、Premiere Clip に動画データを取り込みます。



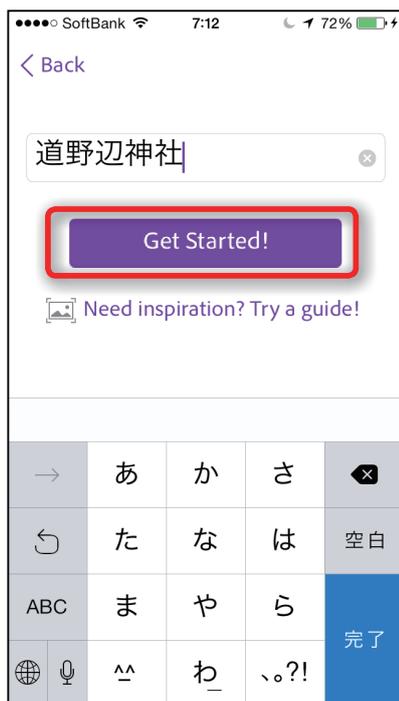
① Premiere Clip を起動します。



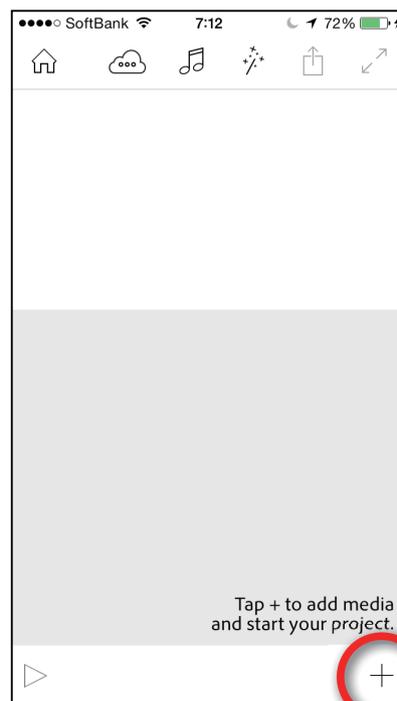
② 右上の「+」をタップします。



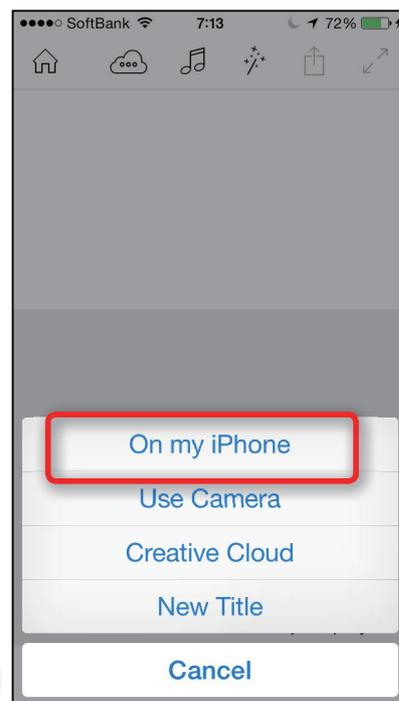
③ 「My Project」を削除します。



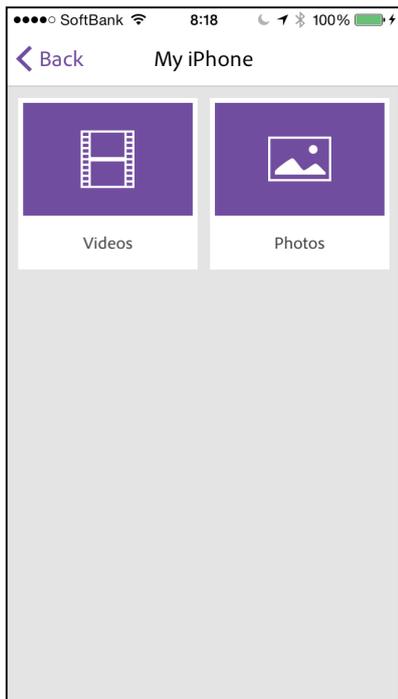
④ タイトルを入力して、「Get Started!」をタップします。



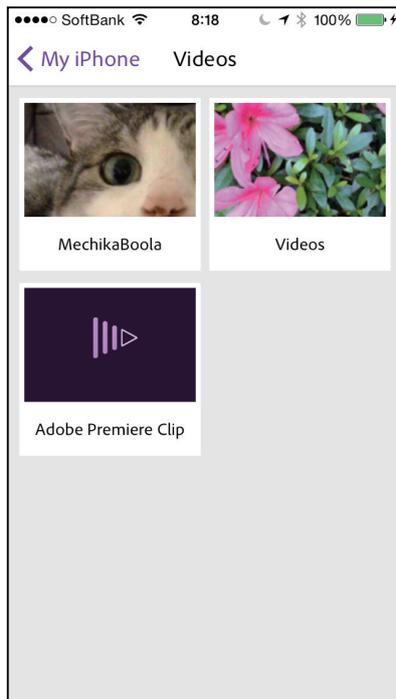
⑤ 右下にある「+」をタップします。



⑥ 「On my iPhone」をタップします。



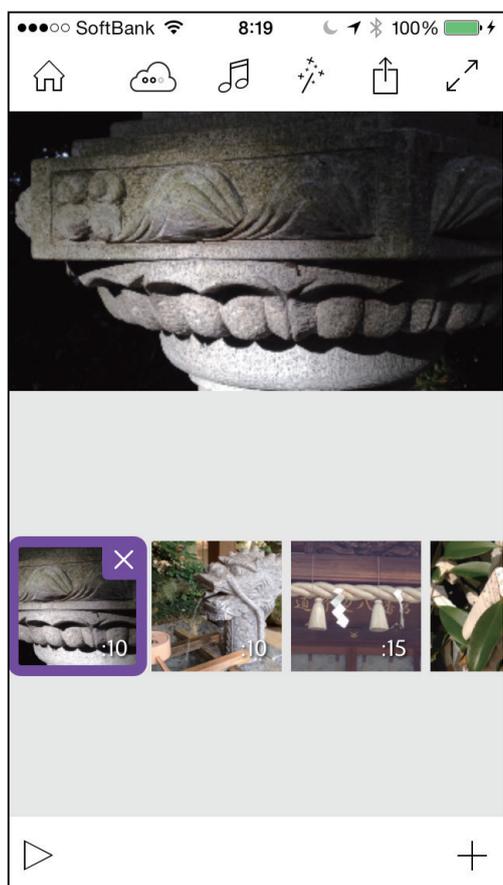
⑦ データのタイプを選択するメニューが表示されるので、「Videos」をタップします。



⑧ データの選択先は、やはり「Videos」をタップします。



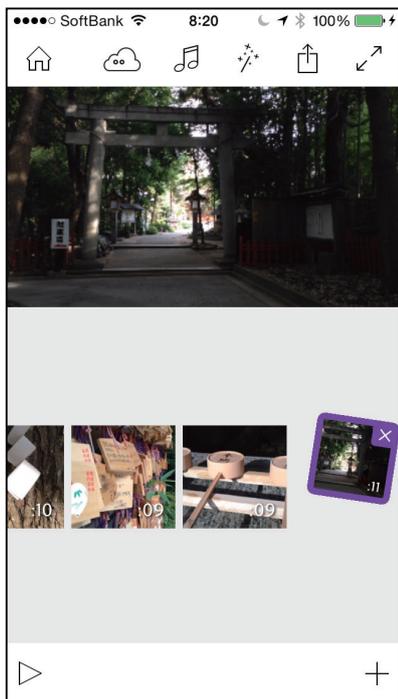
⑨ ファイル一覧が表示されるので、利用したい映像のサムネイルをタップします。選択すると、チェックマークが表示されます。



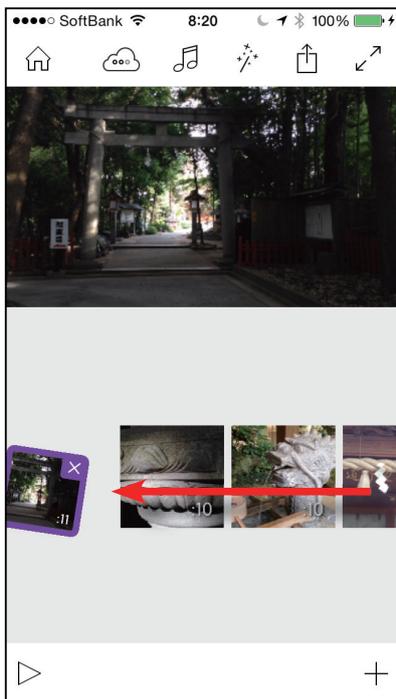
⑩ 選択したデータが、クリップとしてタイムラインに並べられます。

2・クリップを並べ替える

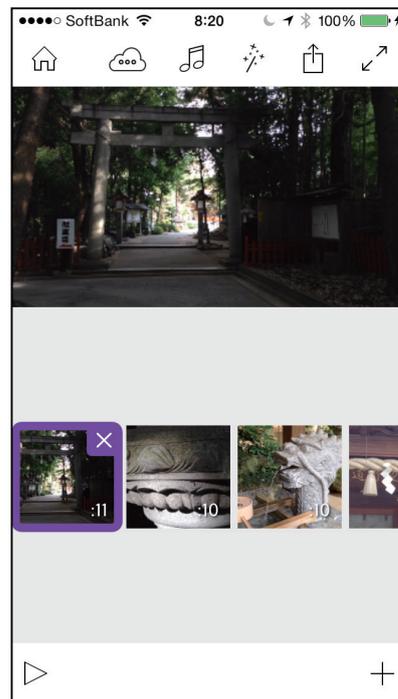
Premiere Clip にクリップが並んだら、これを再生したい順番に並べ替えます。



❶ 移動したいサムネイルを長押しすると、選択状態になり、傾きます。



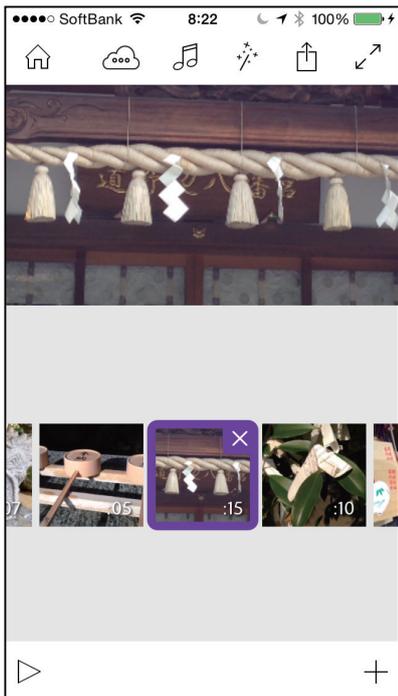
❷ クリップを、配置したい位置までドラッグして、ドロップします。



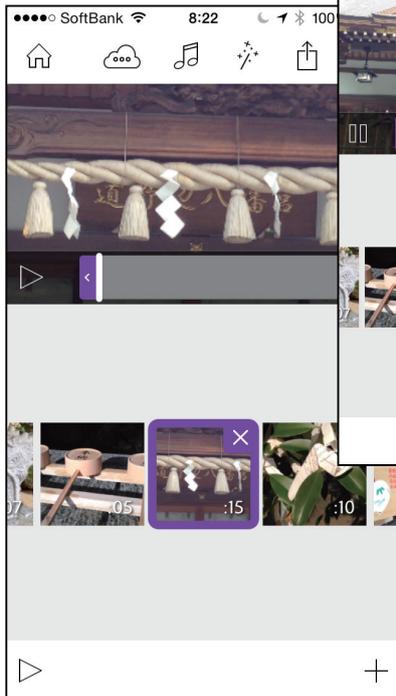
❸ 一番先頭にドラッグ&ドロップしてみました。

3・クリップを再生する

タイムラインの線ぶを、再生して映像を確認してみましょう。



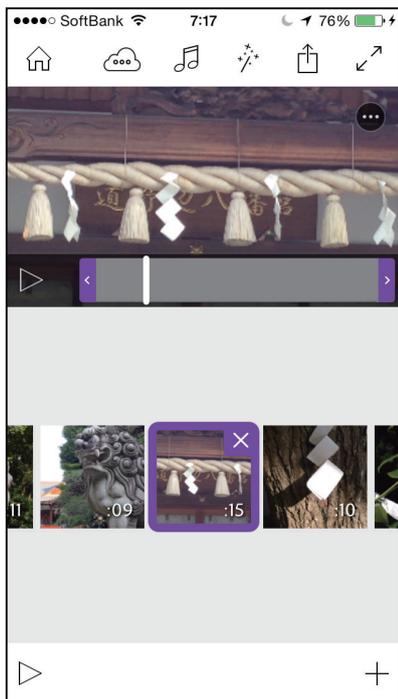
❶ 再生したいクリップのサムネイルをタップして選択すると、画面上部にフレームが表示されます。



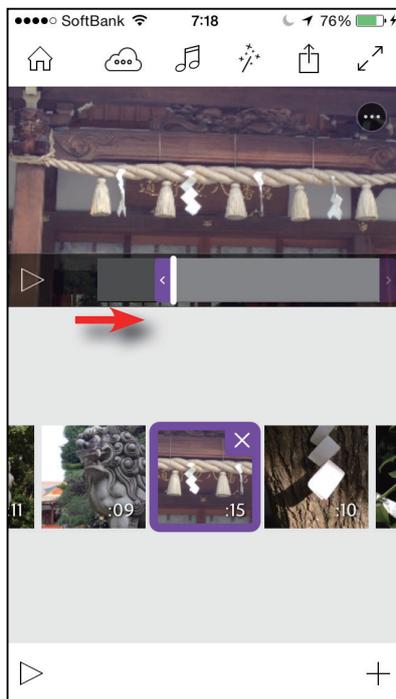
❷ 再生ボタンとトリミングバーが表示されるので、再生ボタンを多ぶします。

4・クリップをトリミングする

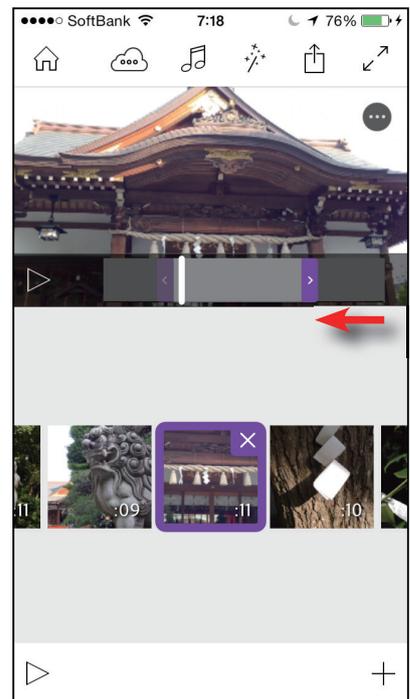
クリップのトリミングは、トリミングツールの左右にあるバーをドラッグして行います。



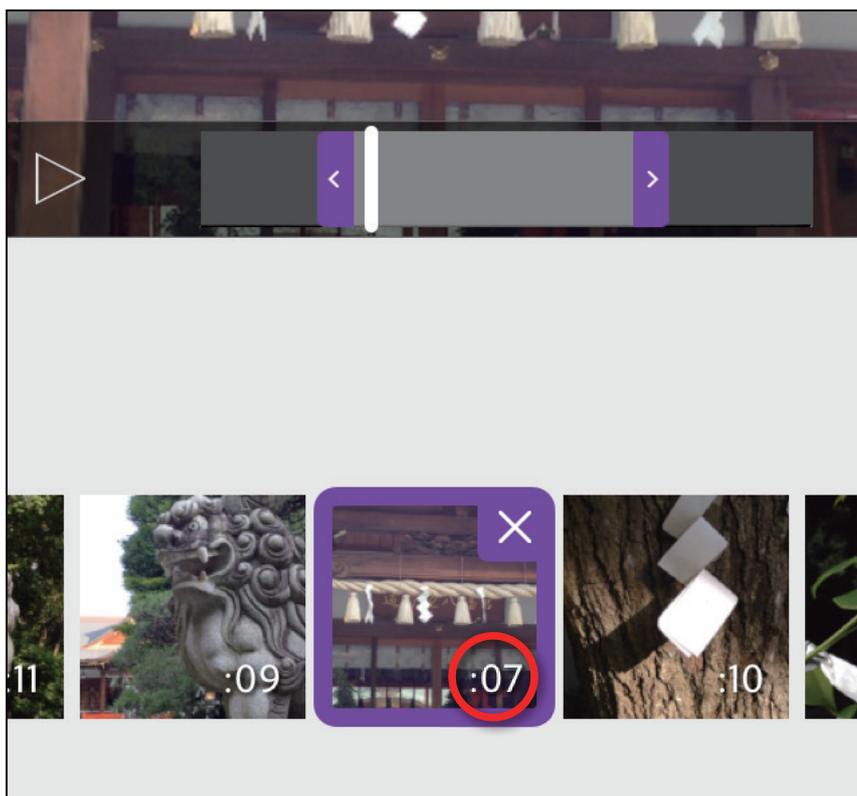
❶クリップの再生同様に、サムネイルを選択してフレームを表示し、フレームをタップしてトリミングツールを表示します。



❷トリミングツールの左右にある太いバーをドラッグすると、クリップがトリミングされます。



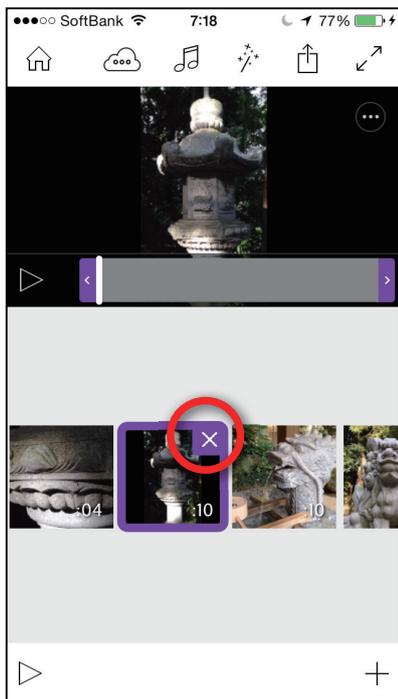
❸必要があれば、クリップの左右をトリミングします。



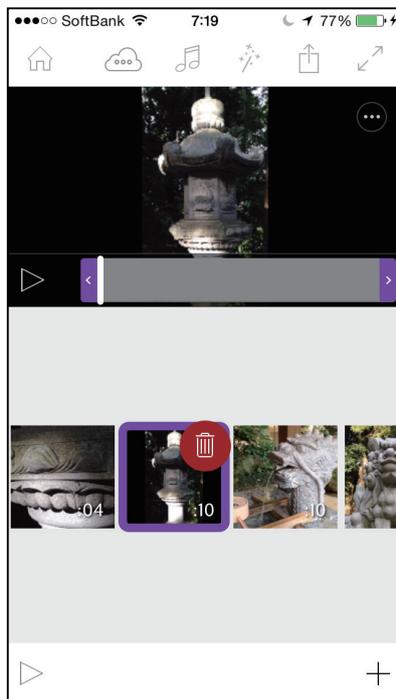
❹トリミングが終了すると、クリップの秒数が変更されています。

5・クリップが不要になった

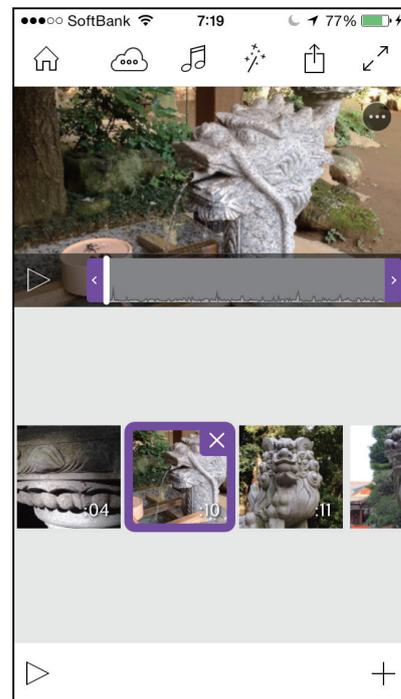
不要になったクリップは、タイムラインから削除します。



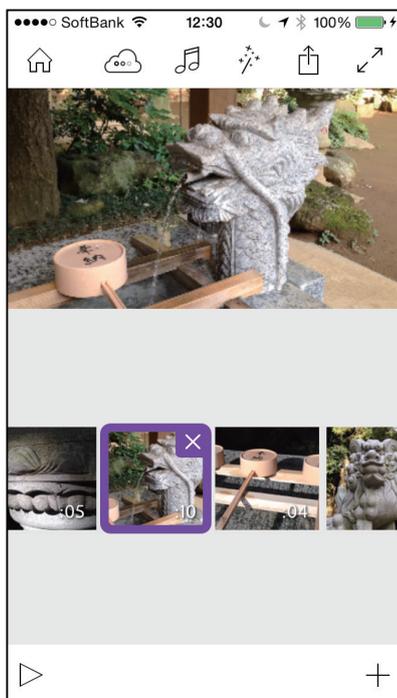
❶ クリップを選択すると、右上に「X」マークが表示されるので、これをタップします。



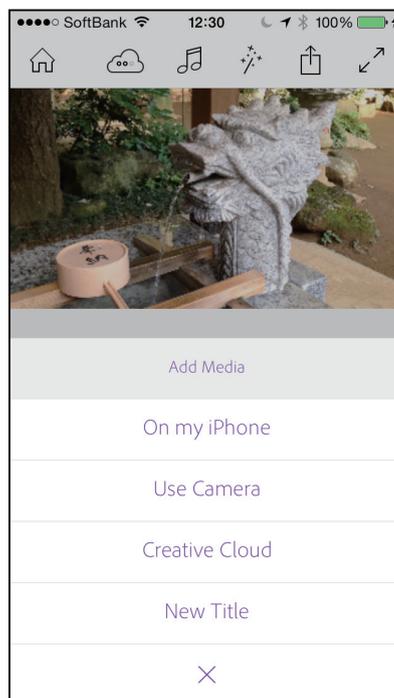
❷ 「X」マークがゴミ箱のアイコンに変わるので、これをタップすると、クリップが削除されます。



❸ クリップが削除されました。



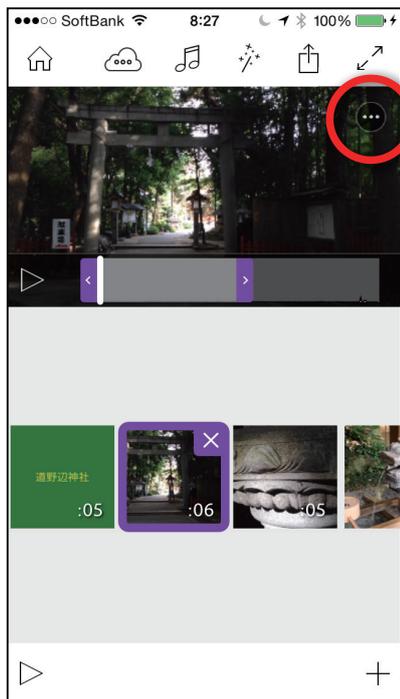
❹ 削除したクリップは、また何度でも取り込むことができます。右下の「+」をタップしてください。



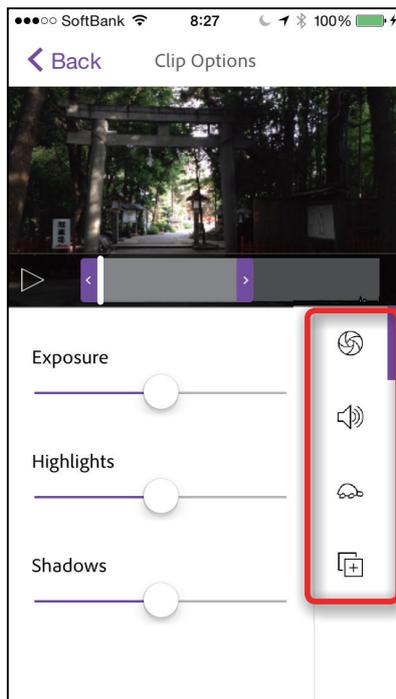
❺ メニューが表示されるので、「On my iPhone」をタップして、再度クリップを取り込みます。

6・クリップをアレンジする

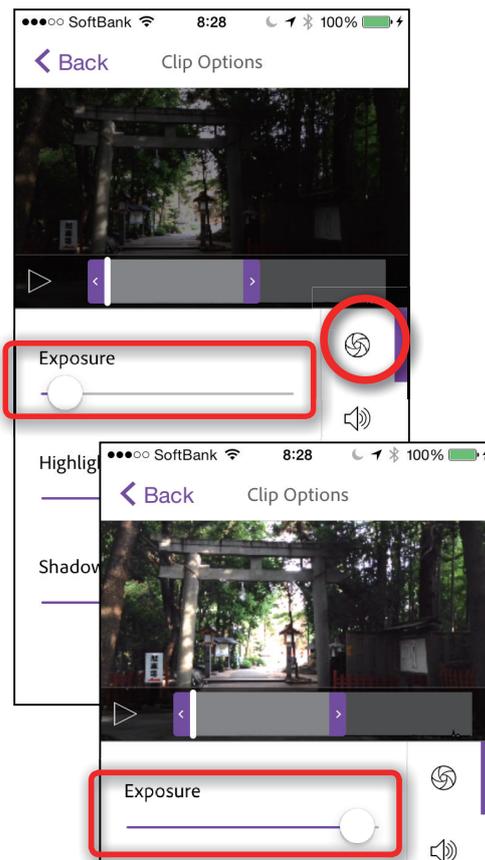
クリップの明るさ調整や音量調整、スローモーション設定などを行っていきましょう。



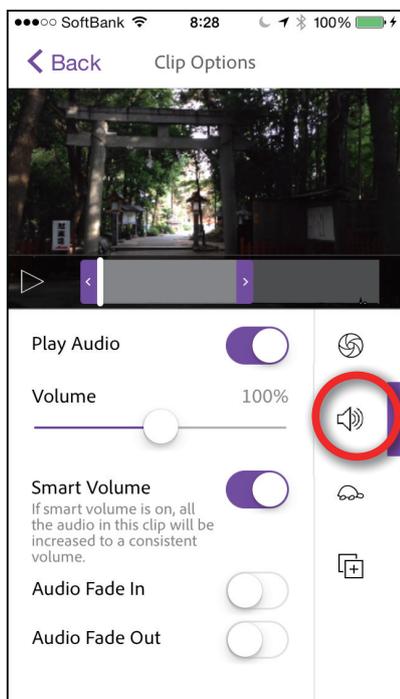
①トリミング可能なモードのとき、フレームの右上にある「⋯」をタップします。



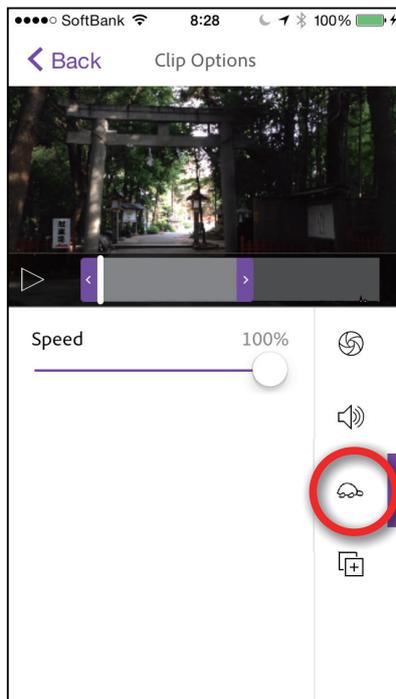
②クリップを調整するメニューが表示されます。



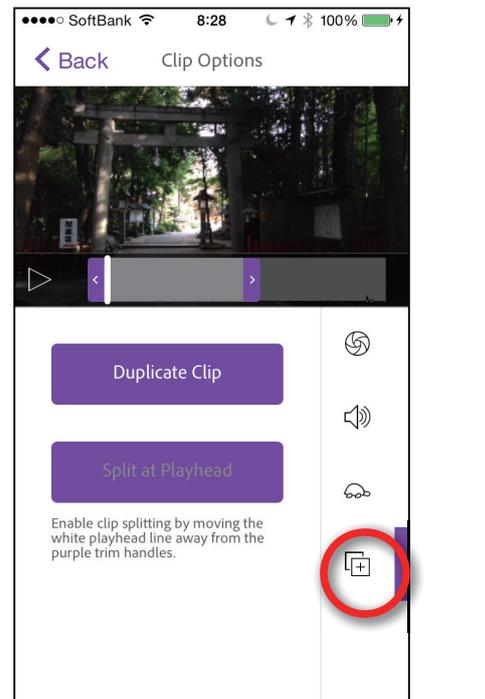
③一番上は、明るさ調整ができます。スライダーをドラッグして調整します。



④クリップの音量調整ができます。また、BGM と会話が一緒の場合、自動的に BGM の音量が下がります。



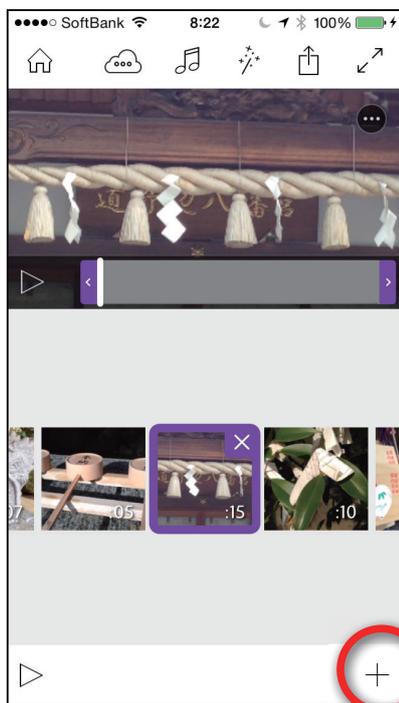
⑤スライダーの位置によって、再生速度が変わり、スローモーションを設定できます。



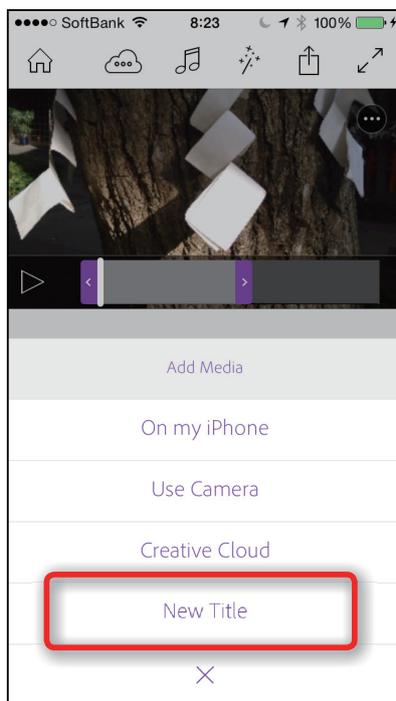
⑥クリップのコピーが作成できません。タイトルクリップのコピーなど便利です。

7・タイトルを設定する

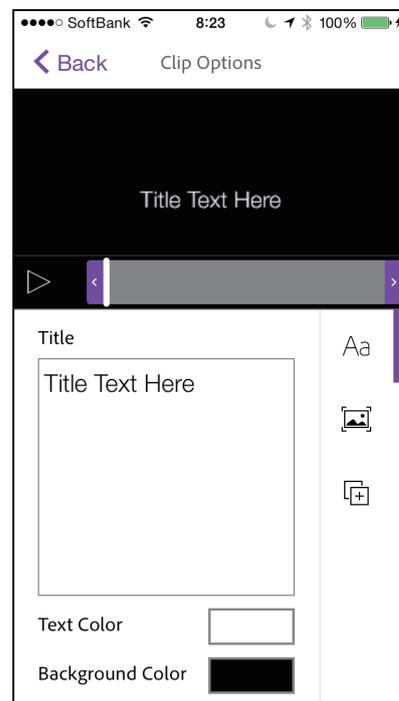
ここでは、メインタイトルの作成方法を解説します。なお、Premiere Clip はビデオトラックが1本しかないため、映像とタイトルを合成することができません。合成したい場合は、Premiere Pro を併用してください。



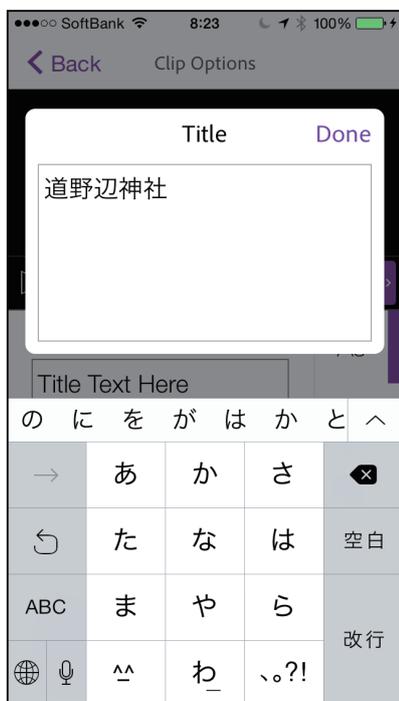
① トリミング可能なモードのとき、フレームの右下にある「+」をタップします。



② メインメニューが表示されるので、「New Title」をタップします。



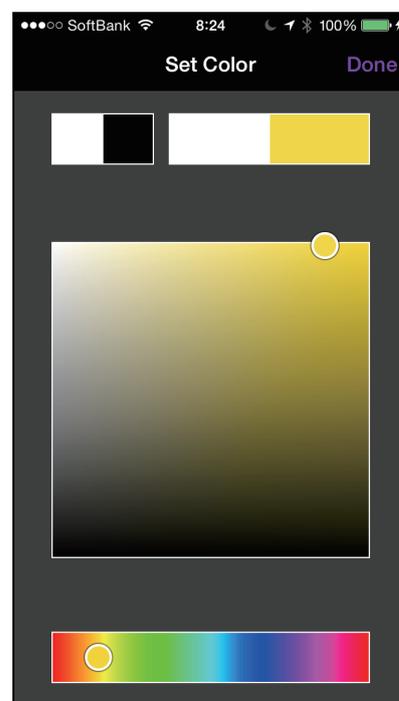
③ 中央の大きなテキストボックスの「Title」にある「Title Text Here」を削除します。



④ タイトルを入力します。もちろん、日本語も OK です。



⑤ 文字の入力ができたら、画面下部の「Text Color」の右にあるカラーボックスをタップします。

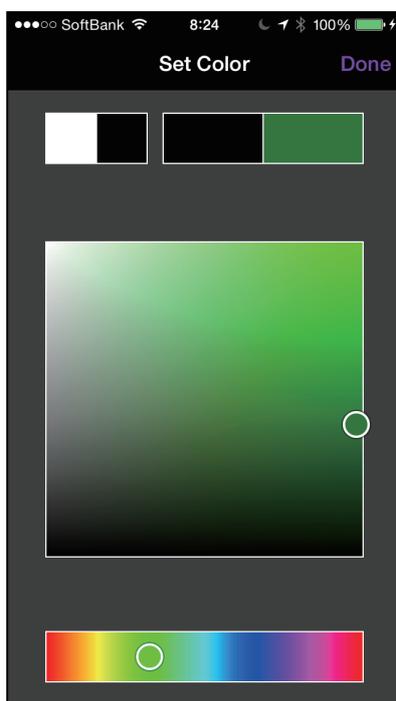


⑥ カラーピッカーが表示されるので、タイトル文字の色を選択し、右上の「Done」をタップします。

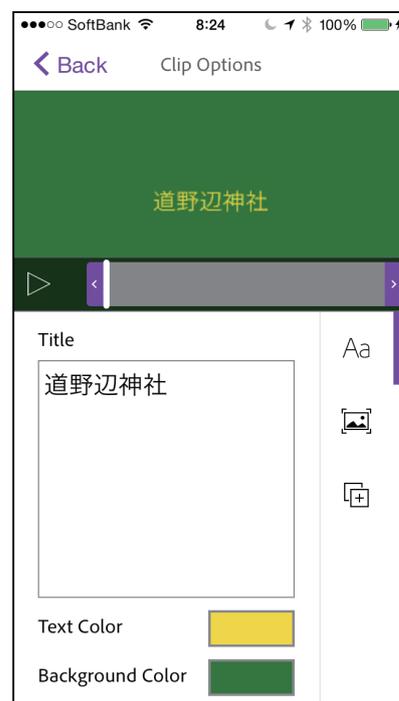
メインタイトルのほか、テロップも映像と合成することができません。利用したい場合は、クリップとクリップの間に設定することになります。合成したい場合は、プロジェクトを Premiere Pro で再編集してください。



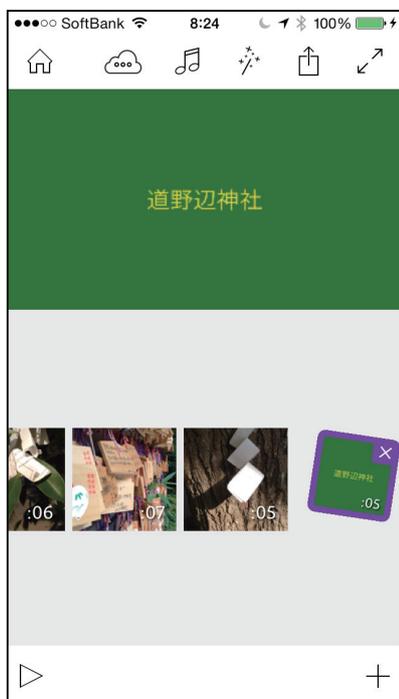
⑦ タイトル文字の色が設定されました。同じく、「Background Color」のカラーボックスをタップしてください。



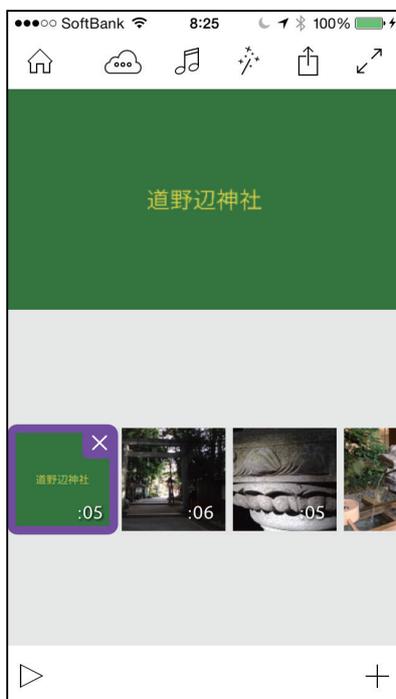
⑧ カラーピッカーが表示されたら、背景の色を選択します。選択したら、「Done」をタップしてください。



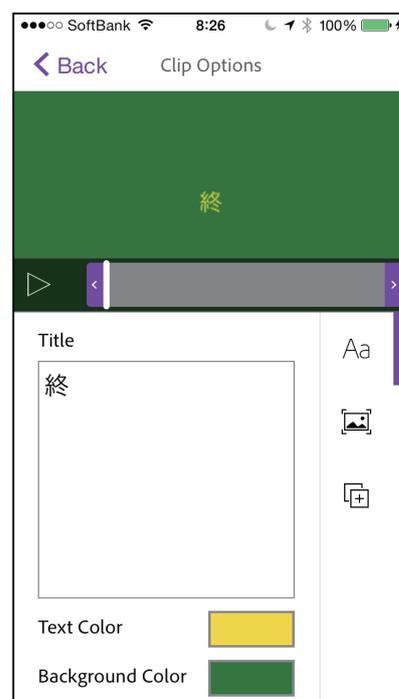
⑨ 文字と背景の色が設定できました。色を確認したら、左上の「< Back」をタップします。



⑩ タイトルクリップが先頭に表示されていない場合は、ドラッグ & ドロップで位置を変更します。



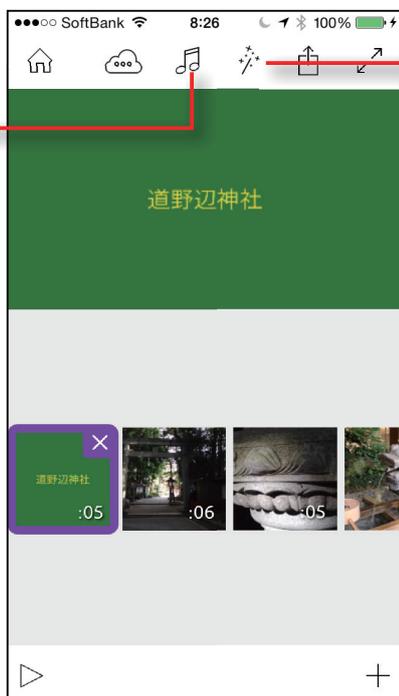
⑪ タイトルクリップを先頭に配置しました。



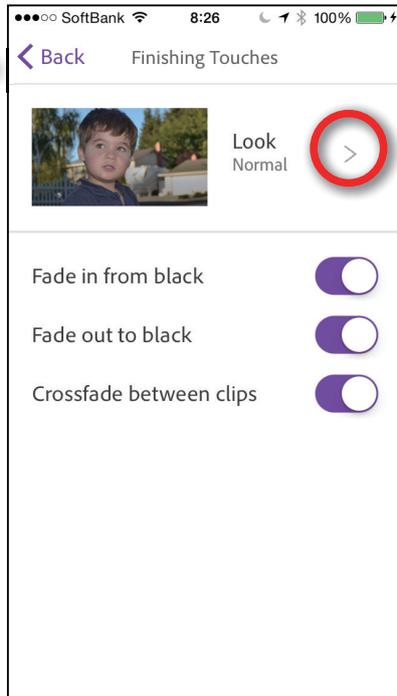
⑫ タイトルクリップを複製し、エンドタイトルを作成してみました。

8・トランジションやBGMを設定する

ここでは、メインタイトルの作成方法を解説します。なお、Premiere Clip はビデオトラックが1本しかないため、映像とタイトルを合成することができません。合成したい場合は、Premiere Pro を併用してください。



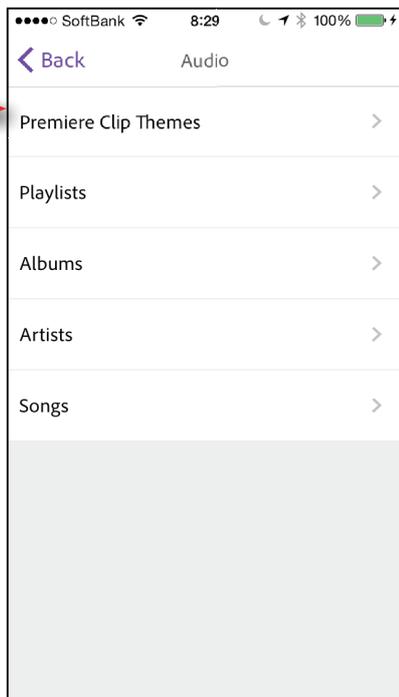
①画面上部には、6個のツールボタンが並んでいます。ここでは、効果とBGMを使ってみましょう。



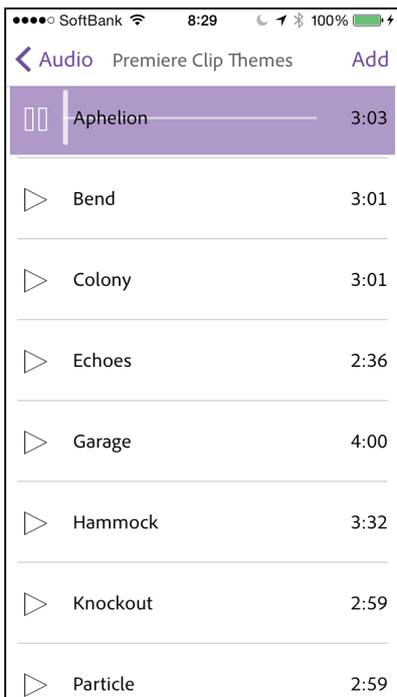
②「効果」のマジックハンドのアイコンをタップすると、フェードン、フェードアウト、クロスディゾルプでの画面切り替えがON/OFFできます。



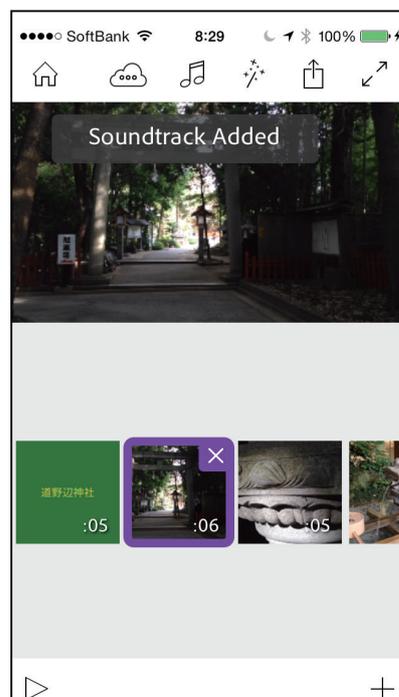
③「Look」ボタンをタップすると、映像のイメージを変更するテンプレートが選択できます。



④音符マークは、タップするとBGMを設定できます。Premiere ClipやiPhone内のデータが利用可能です。



⑤画面は、Premiere Clipのテーマです。再生して気に入れば、「Add」をタップします。

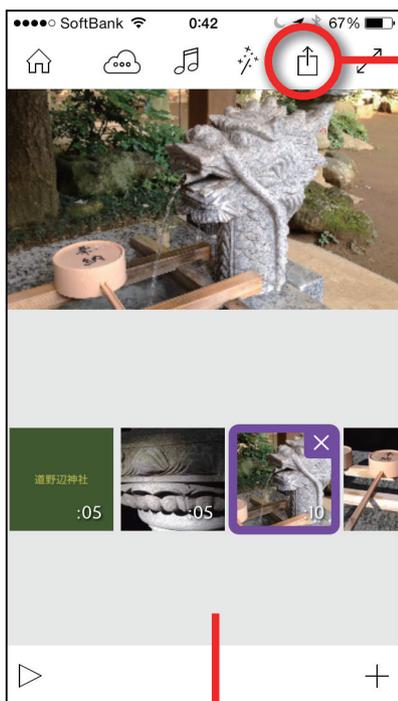


⑥「Soundtrack Added」と表示されれば、BGMの設定は完了です。

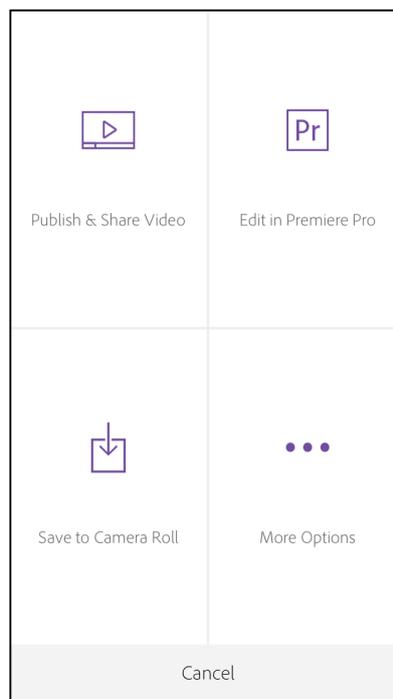
Step2：共有

1・共有メニューの表示

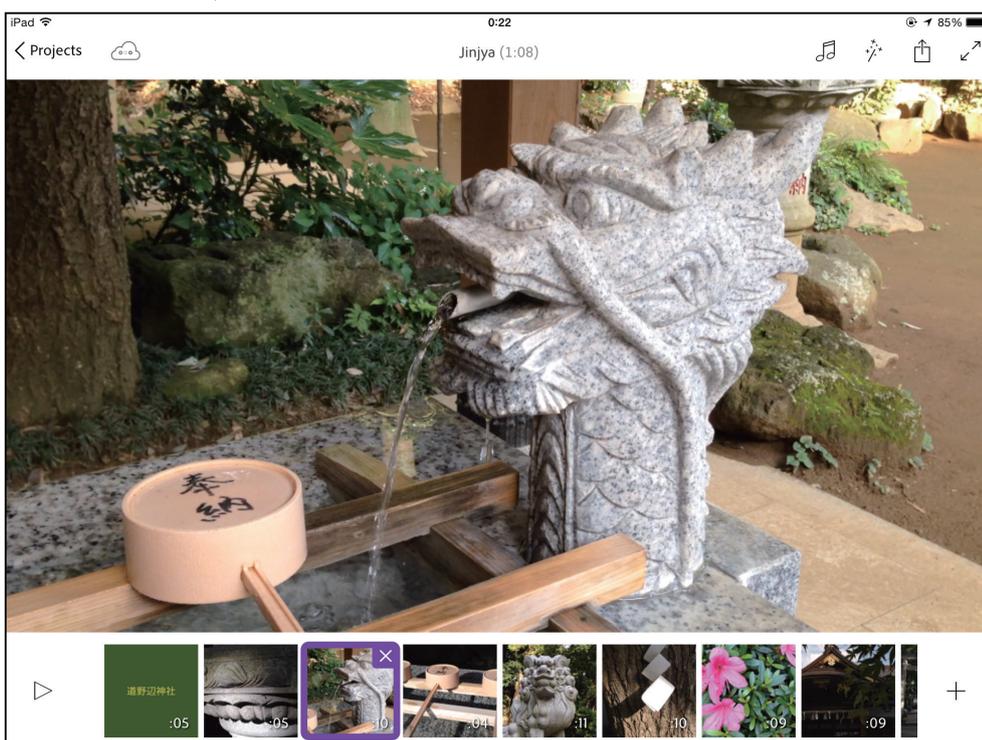
「共有」ボタンをタップすると、共有方法の選択画面に切り替わります。また、iPhone で設定したプロジェクトは、自動的に iPad でも編集ができるようになります。



①画面上部にあるツールボタンから、「共有」ボタンをタップします。



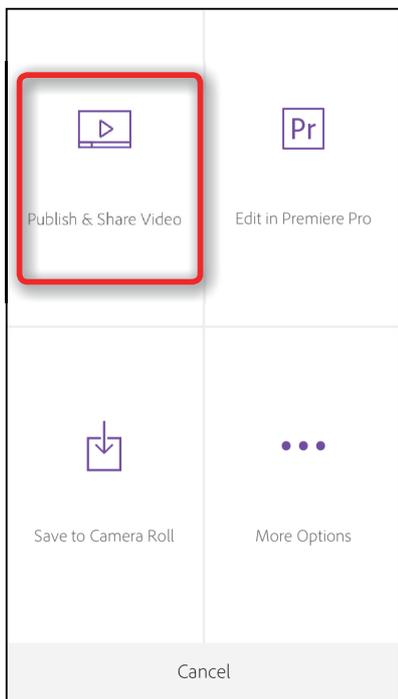
②共有メニュー画面に切り替わります。ここから、各種共有方法を選択します。



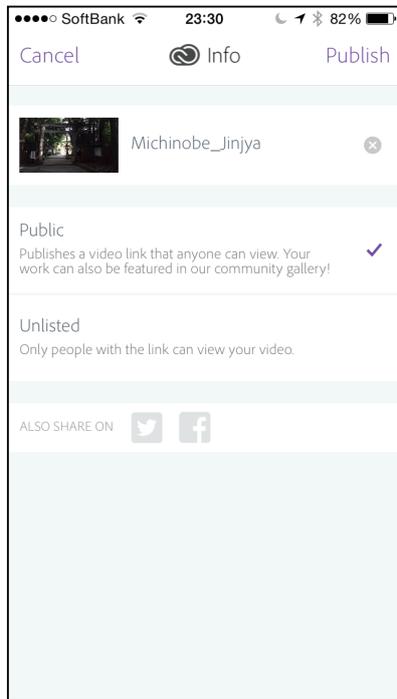
● iPhone でプロジェクトを設定すると、iPad の Premiere Clip を iPhone と同じ Adobe ID でログインすれば、同じプロジェクトを変種できます。

2・「Publish & Share Video」で共有する

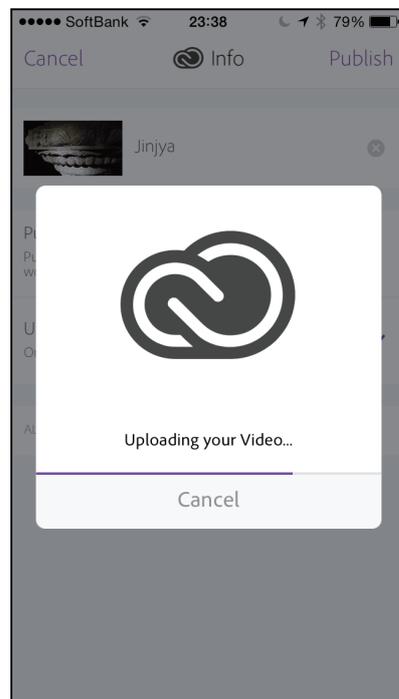
「Publish & Share Video」は、Premiere Clip で編集したムービーを、メールや Twitter、Facebook などでも共有することができます。この場合、共有方法を公開にするか限定公開にするかを選択できます。



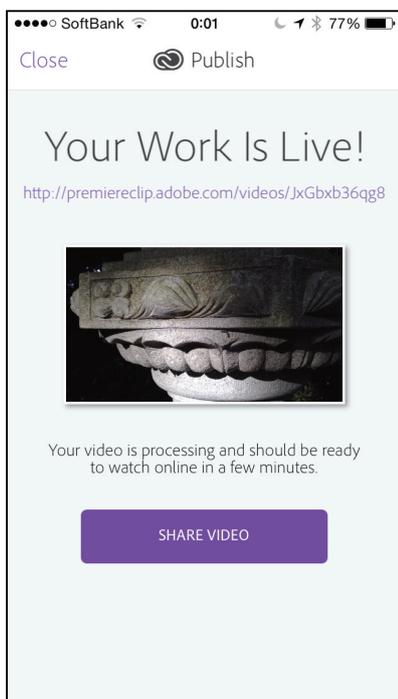
① 共有方法の選択メニュー画面で、「Publish & Share Video」をタップします。



② 全ユーザーに公開する場合は「Public」、ユーザーを限定した公開にする場合は「Unlisted」を選択します。



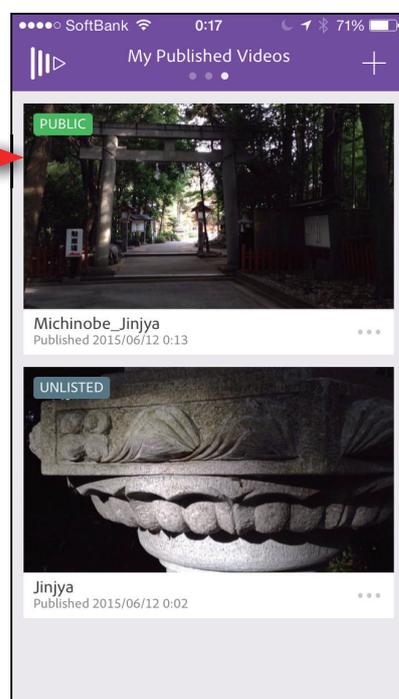
③ 映像データをエンコードしながら、Adobe の Premiere Clip 専用サーバーにアップロードされます。



④ アップロードが終了すると、この画面が表示されるので、「SHARE VIDEO」をタップします。



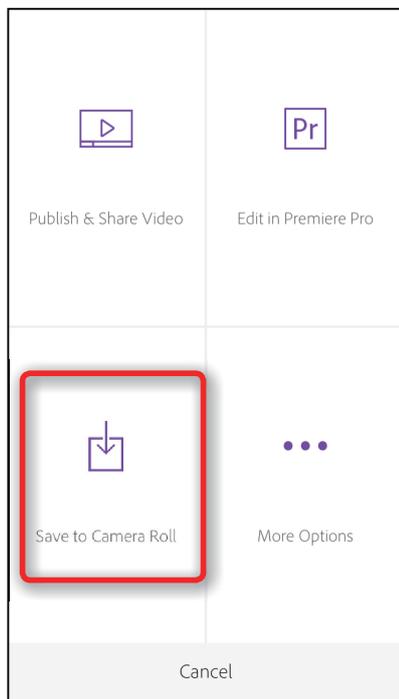
⑤ どのような方法で共有するのか、共有方法のアイコンを選択してタップし、共有します。



⑥ また、ムービーは、「Public」か「Unlisted」のどちらか、選択した方法で登録され、公開されています。

3・「Save to Camera Roll」で共有する

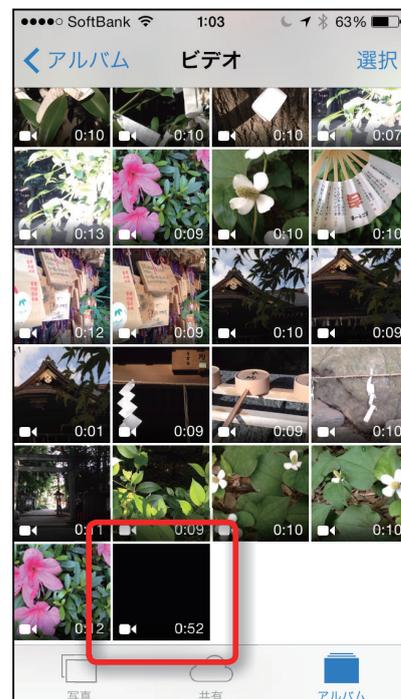
「Save to Camera Roll」は、作成したムービーを、iPhone のカメラロールに保存します。保存されたムービーは、他の写真やムービー同様に、メール添付や Facebook 等での公開に利用できます。



① 共有法の選択メニュー画面で、「Save to Camera Roll」をタップします。



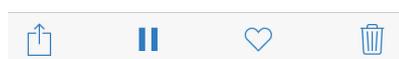
② カメラロールのアルバムが表示されるので、たとえば「ビデオ」をタップします。



③ iPhone 内のムービーが一覧表示されます。アップしたムービーは、フェードインを設定したので、黒いサムネイルで表示されています。



⑤ 画面は、iPhone を横位置にした状態です。画面いっぱいに表示されます。

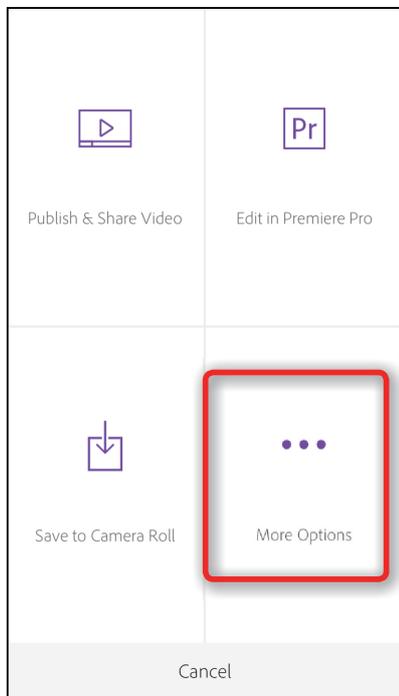


④ ムービーのサムネイルをタップすると、映像が再生できます。

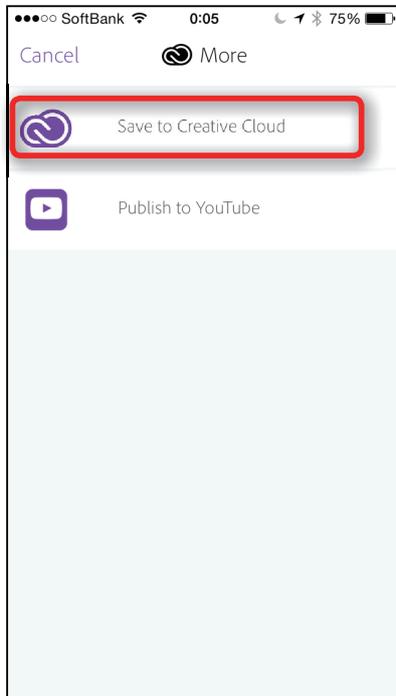
4・「More Options」の「Save to Creative Cloud」で共有する

「More Options」は、作成したムービーを、Creative Cloudのフォルダーに保存する方法と、YouTubeで公開する方法のどちらかを選択して共有できます。

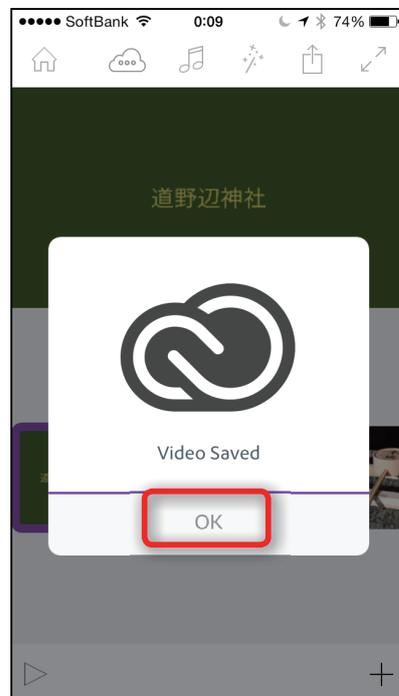
● Creative Cloudのフォルダーにアップロード



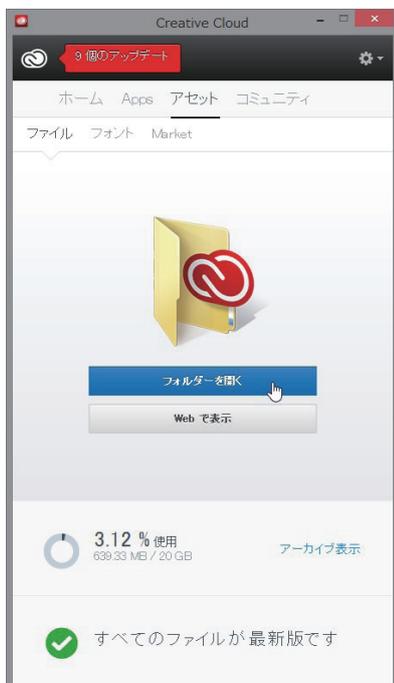
① 共有法の選択メニュー画面で、「More Options」をタップします。



② 「Save to Creative Cloud」をタップします。



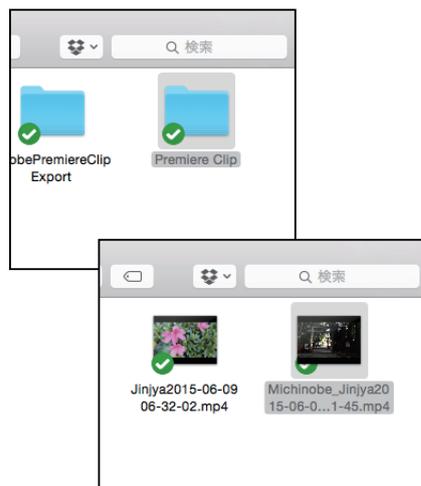
③ データがアップロードされ、終了したら「OK」をタップします。



● Windowsのデスクトップアプリケーション「アセット」→「ファイル」→「フォルダーを開く」を選択します。



● Macのデスクトップアプリケーション「アセット」→「ファイル」→「フォルダーを開く」を選択します。



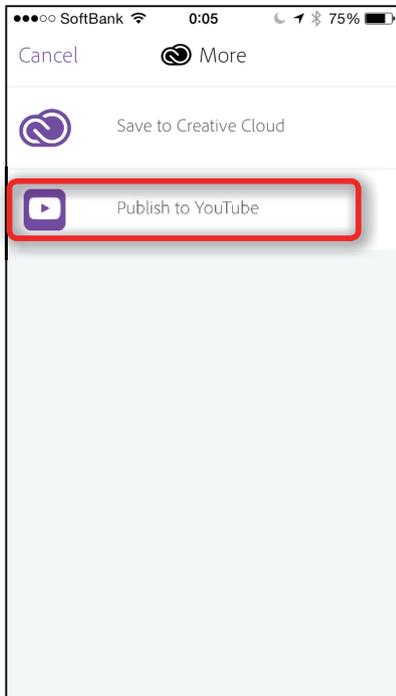
● ファイルを確認

Mac、Windowsとも、ユーザーフォルダー内に「Creative Cloud Files」というフォルダーがあり、その中の「Premiere Clip」にムービーファイルが保存されています。

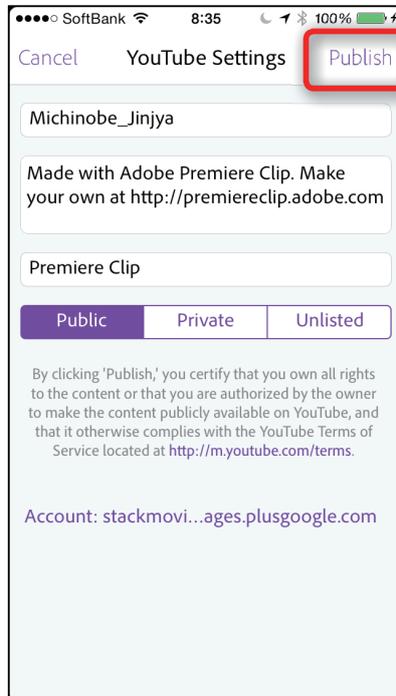
5・「More Options」の「Publish to YouTube」で共有する

ここでは、「More Options」の「Publish to Youtube」を利用し、Premiere Clip で作成したムービーを YouTube で公開、共有する方法について解説します。

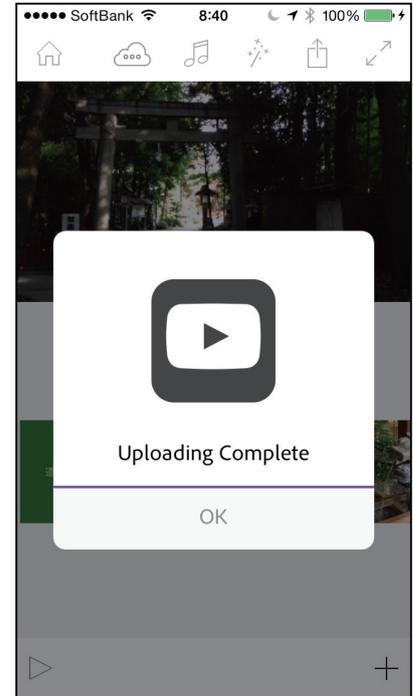
● YouTube にアップロード&公開



① 共有法の選択メニュー画面で、「Publish to Youtube」をタップします。



② タイトルや公開の範囲、タグなどを設定し、「Publish」をタップ。



③ データがアップロードされ、終了したら「OK」をタップします。



④ YouTube のサイトにアクセスします。



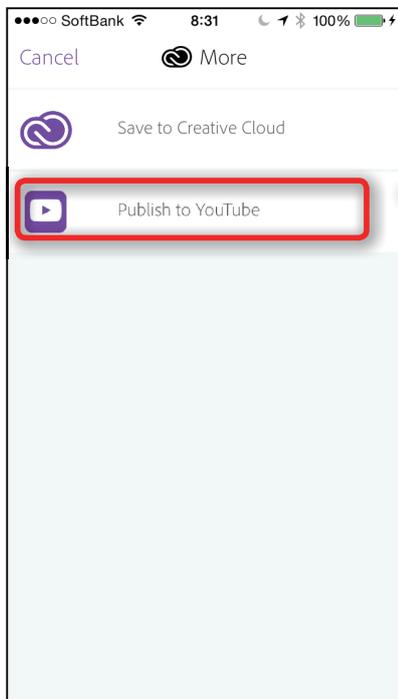
⑤ アップロードされているムービーをタップします。



⑥ ムービーが再生されます。

6・Premiere Clip で初めて YouTube にアクセスする場合

Premiere Clip から初めて YouTube にムービーをアップロードする場合、Google アカウントでのログインが要求されます。ここでログインし、Premiere Clip で YouTube のデータ管理ができるように設定します。



① 「Publish to Youtube」をタップします。



①メールアドレスを入力

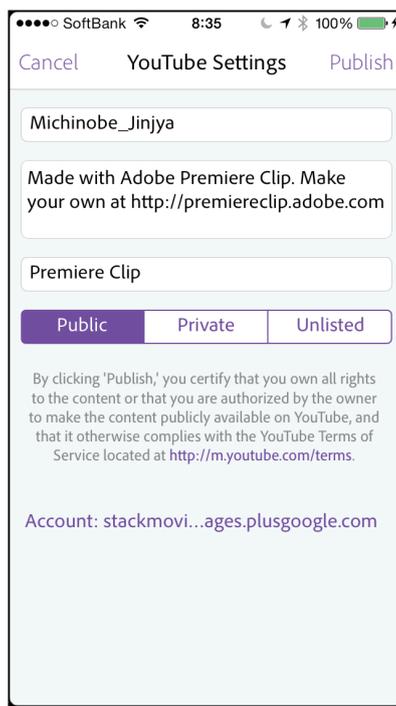
②パスワードを入力

③「ログイン」をタップする

②初めて YouTube にアクセスする場合は、一度だけこの画面が表示されます。



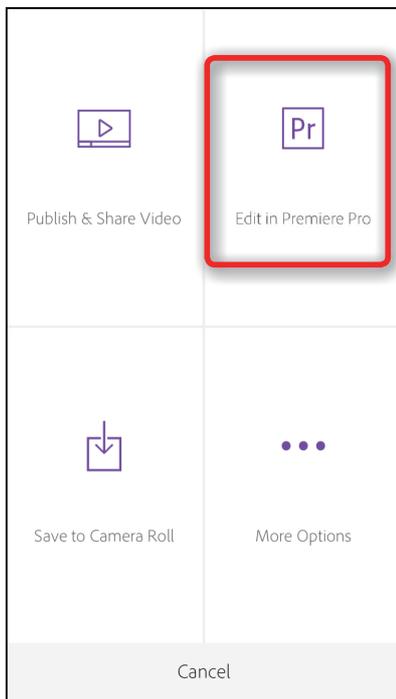
③ 「YouTube 動画の管理」をタップして、「認証する」をタップ。



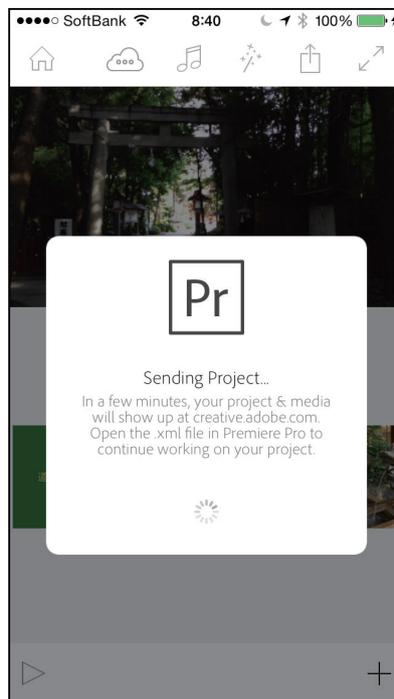
④ YouTube での公開に必要な設定を行います。

7・Premiere Pro CC と共有するために

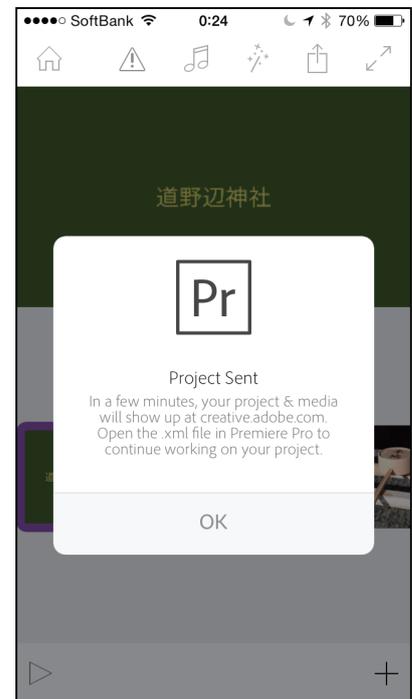
Premiere Clip で編集したプロジェクトは、そのままデスクトップ用の Premiere Pro CC で利用する通常のプロジェクトとして編集できます。この場合、最初にプロジェクトファイルを Creative Cloud のフォルダーにアップします。



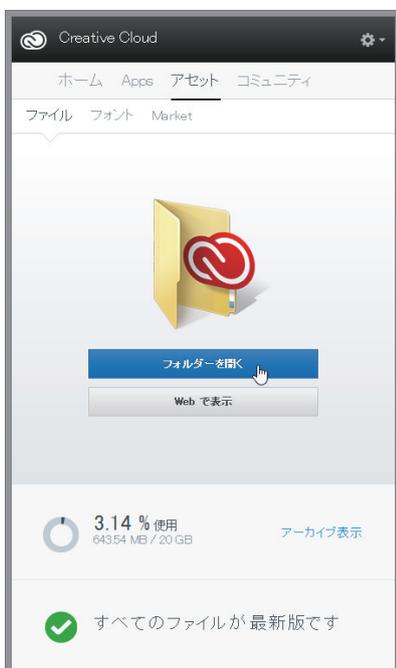
① 共有法の選択メニュー画面で、「Edit in Premiere Pro」をタップします。



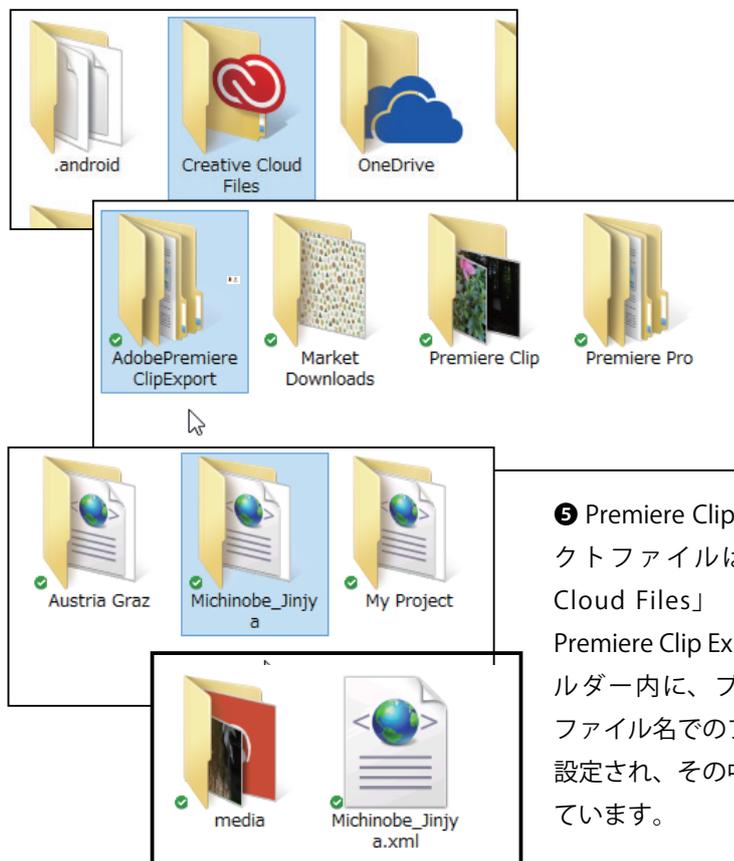
② データが Creative Cloud のフォルダーにアップロードされます。



③ アップロードが終了したら、「OK」をタップします。



④ Mac、Windows 共に、Creative Cloud デスクトップアプリケーションを起動し、「アセット」→「ファイル」→「フォルダーを開く」を選択します。



⑤ Premiere Clip のプロジェクトファイルは、「Creative Cloud Files」→「Adobe Premiere Clip Export」のフォルダー内に、プロジェクトおファイル名でのフォルダーが設定され、その中に保存されています。

8・Premiere Pro CC で編集する

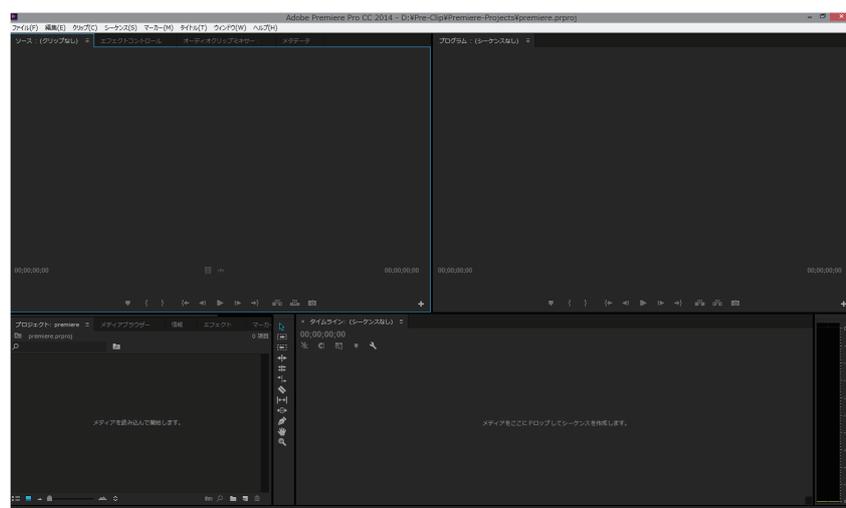
Creative Cloud フォルダーにアップロードした Premiere Clip のプロジェクトファイルは、そのまま Premiere Pro CC に取り込んで編集作業を開始できます。なお、ここでは Windows での操作を解説していますが、Mac でも同じです。

① 「新規プロジェクト」を選択

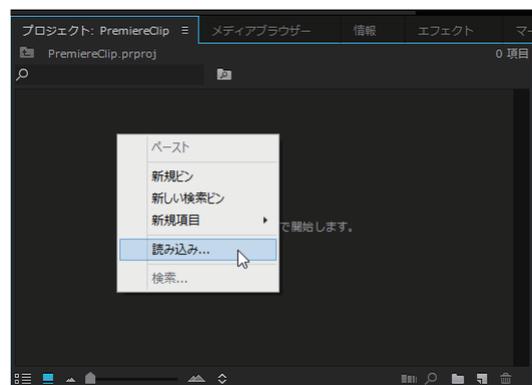


Premiere Pro CC を起動し、スタートアップメニューで「新規プロジェクト」を選択します。

② 「Premiere Pro CC の編集画面が表示される

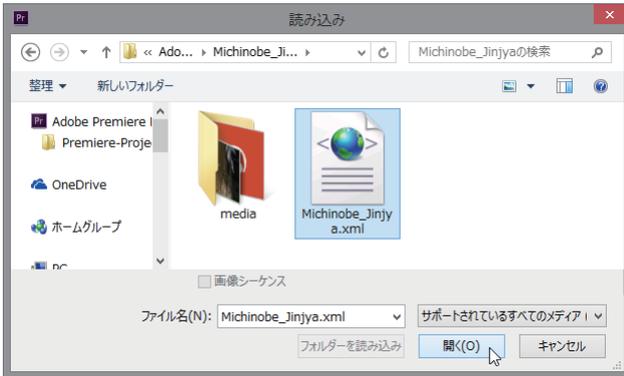


③ クリップの読み込み方法を選択する



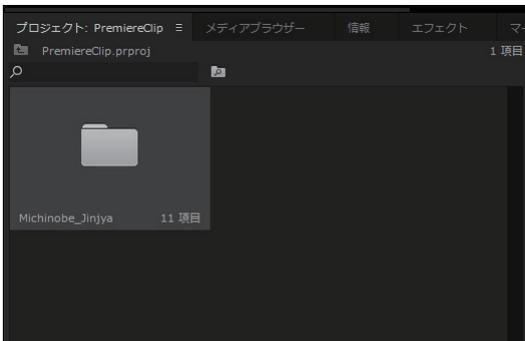
プロジェクトパネルで右クリックし、「読み込み ...」を選択します。なお、素材の読み込み方法は、慣れた方法を選択してかまいません。

④ Creative Cloud フォルダーから xml ファイルを選択する



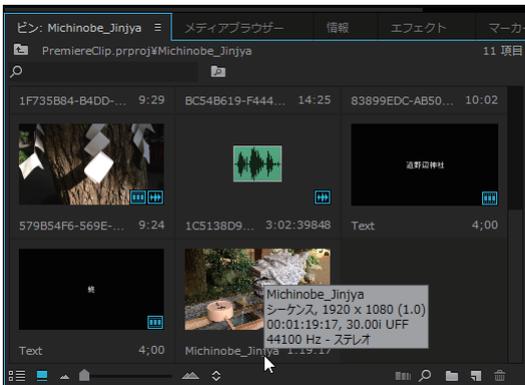
先に確認した Creative Cloud フォルダー内にあるプロジェクトファイルから、拡張子が「.xml」というファイルを選択し、「開く」ボタンをクリックします。

⑤ フォルダーが読み込まれる



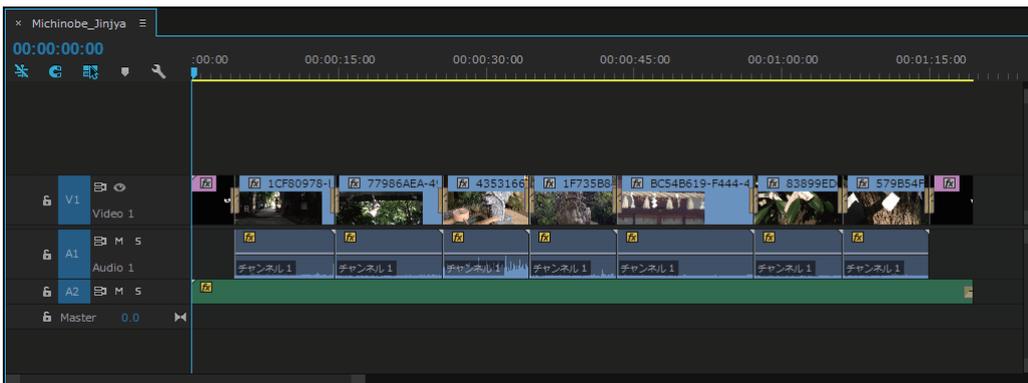
プロジェクトパネルに、フォルダーが読み込まれます。

⑥ シーケンスファイルをダブルクリックする



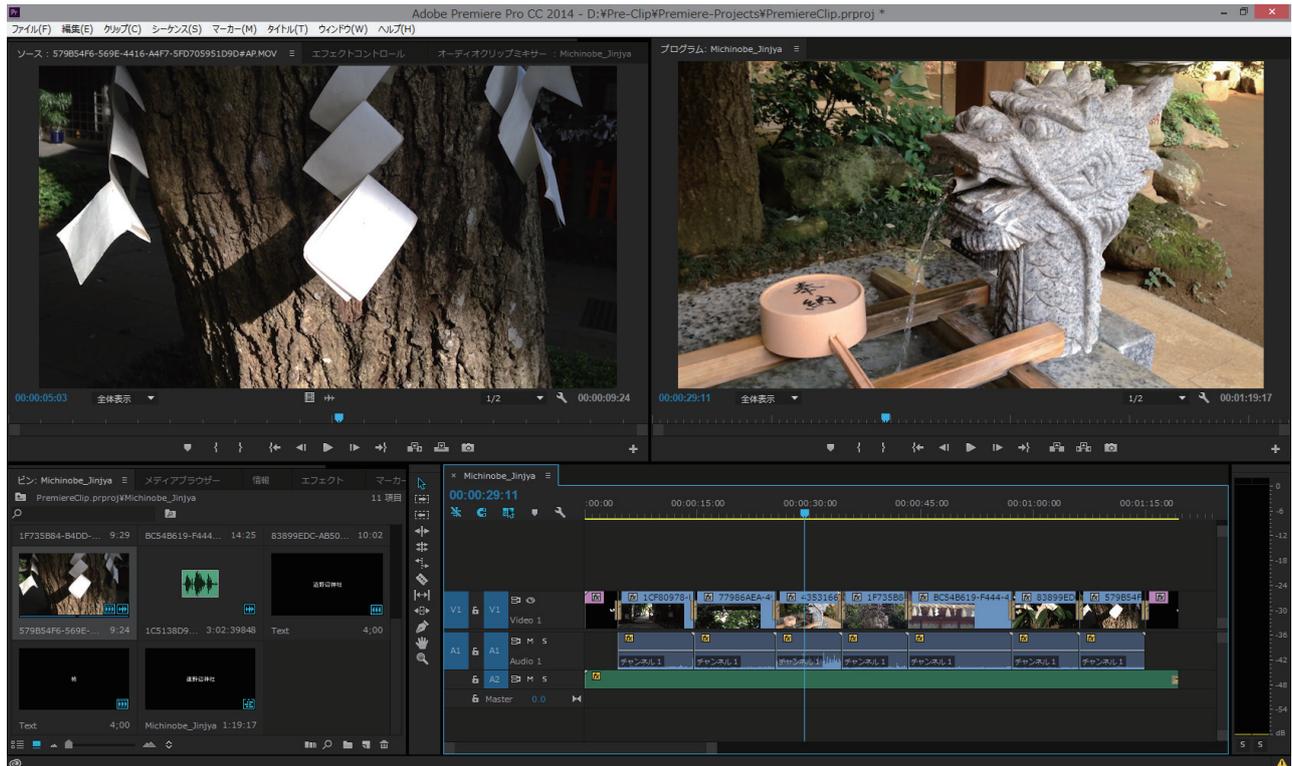
フォルダーを開くと、中には映像クリップやオーディオクリップのほかにも、シーケンスファイルも同梱されています。このシーケンスファイルをダブルクリックしてください。

⑦ シーケンスがタイムラインパネルに展開される



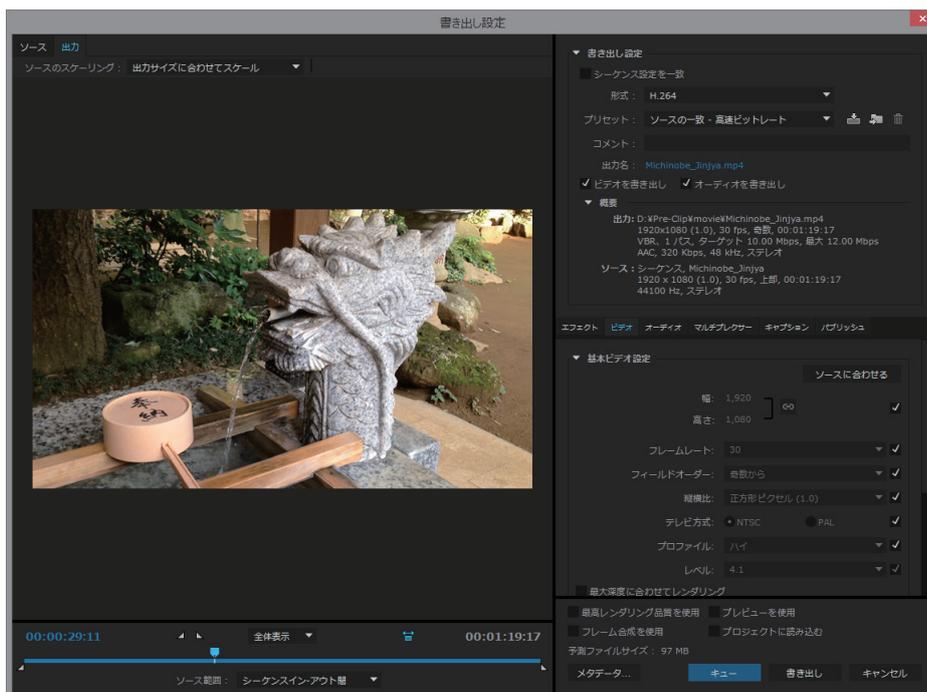
シーケンスファイルが展開されます。ここでは、Premiere Clipのデフォルト設定で、ビデオトラック1本、オーディオトラック2本で構成されているのがわかります。

③通常の編集を行う



通常通りの編集を行います。トラック数が少ないので、適宜追加してください。もちろん、タイトル、テロップなどの合成も自由です。

③好みのタイプで出力する



編集したプロジェクトは、利用目的に応じて出力してください。もちろん、Media Encoderに転送しての出力も可能です。

■ 著者紹介

阿部信行（あべのぶゆき）

1955年、千葉県生まれ。日本大学文理学部独文学科卒業。

大学卒業と同時に、無職に。友人の紹介でアルバイトを始めた編集プロダクションに入社。お料理の本をメインに、本作りのノウハウを身に付け、フリー編集者として独立。が、独立が早過ぎて仕事もなく、生活できず。友人達の紹介でカメラマン、エディトリアルデザイナー、ライターなどの仕事を心得て凌ぐ生活を。その経験を活かし、さらに友人の紹介もあり、大手出版社で大型ムックのプロジェクトを担当。プロジェクトが大きくなると、原稿料計算も大変とパソコンを購入。しかし、ソフトがないと使えないとわかり愕然とする。ソフトを買う金がない。仕方なく、たまたまパソコン雑誌に掲載されたBASICのカルク計算プログラムを入力して凌ぐ。さらに、ワープロでレイアウトができないかと試行錯誤。DTP発生以前の話し。このレイアウトの話しをパソコン雑誌に投稿。それが掲載され、即データベースソフトのガイドブックを執筆。こうして、編集者から印税生活のテクニカルライターへと転向。現在に至る。

● STACKのWebサイト

<http://stack.co.jp/>

● 最近の著書

『Premiere Pro CC 2014 スーパーリファレンス for Windows & Macintosh』（ソーテック社）

『できるポケット iPhone アプリ超事典 1000 [2015年版]』（共著：インプレスジャパン）

『サイバーク PowerDirector 13 実践講座』（玄光社）

『Movie Studio Platinum 13 らくらくムービー編集入門』（ラトルズ）

『iMovie レッスンノート for Mac / iPad / iPhone』（ラトルズ）

『VideoStudio X7 PRO/ULTIMATE オフィシャルガイドブック』（グリーン・プレス）

『Premiere Pro CC スーパーリファレンス for Windows & Macintosh』（ソーテック社）

『Adobe Premiere Clip

スマホでビデオ編集&公開 チュートリアル編』

2015年6月12日発行

著者 阿部 信行

発行人 阿部 信行

編集人 阿部 信行

発行所 株式会社スタック

<http://www.stack.co.jp>

<https://www.facebook.com/STACK.co.jp>

DTP 株式会社スタック

©2015 Nobuyuki Abe

Adobe Premiere Clip、Adobe Creative Cloud、Adobe Premiere Pro CC、Adobe After Effects CC、Adobe Photoshop CC、Adobe Audition CC、Adobe Prelude CC、Adobe Media Encoder CC、Adobe Encore CS6 はアドビシステムズ社の商標です。

Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Macintosh、Mac、OS X は米国 Apple Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。

その他の会社名、商品名は関係各社の商標または登録商標であることを明記して本文中での表記を省略させていただきます。本書に掲載されている説明およびサンプルを運用して得られた結果について、筆者および株式会社スタックは一切責任を負いません。個人の責任の範囲内にて実行してください。

また、本書の制作にあたり、正確な記述に努めていますが、内容に誤りや不正確な記述がある場合も、当社は一切責任を負いません。本書の内容は執筆時点における情報であり、予告なく内容が変更されることがあります。また、システム環境、ハードウェア環境によっては本書どおりに動作および操作できない場合がありますので、ご了承ください。

本書の一部または全部について個人で使用する以外著作権上、株式会社スタックおよび著作権者の承諾を得ずに無断で複製・複製することは禁じられています。

本書の内容と関係のない、パソコンの基本操作、トラブル、固有の操作に関する質問にはお答えできません。内容の誤り、内容についての質問がございましたら下記サイトよりお願い申し上げます。

<http://stack.co.jp/>
